

令和8年度＜能力開発研修＞

企画教育研修 オーダーメイド教育研修

実績ある講師陣が、貴社・貴団体の人材育成を応援します



静岡県職業能力開発協会

TEL:054-345-9377

FAX:054-345-2397

E-Mail shizuoka@shivada.com

令和 8 年度 企画教育研修 年間スケジュール

受講 番号	1日目	2日目	講 師 名	講 座 名	対 象	定員
1	4月7日		根 岸 映 子	若手社員にむけて（1回目） 社会人基礎・関係づくりを学ぶ	新入社員～若手社員	20名
2	4月24日		遠 藤 通 夫	初めての危険予知 ～安全を守る第一歩～ 危険を予知して事故防止・自分を守る	新入社員	20名
3	5月13日		石 井 利 幸	メンタルケアのカウンセラーが教えるなぜメンタル不調になるのか、対応の仕方のポイント	人事総務、担当管理責任者	20名
4	5月22日		遠 藤 通 夫	ハラスメント お互いを大切にする職場づくり ～信頼と安心の輪を広げよう～	中堅社員	20名
5	5月26日		矢 田 晴 美	新任管理職研修	新任の管理職、または候補	20名
6	6月10日		根 岸 映 子	ハラスメントを生まない職場づくりのために	新入社員～若手社員	20名
7	6月19日		富 田 哲 弥	人手不足が加速する中、人が集まる会社をつくる には	どなたでも	20名
8	6月26日		鈴 木 忠 壽	新任監督者研修 タイムマネジメント、リーダー シップ、コーチング	新任監督者、中堅社員	20名
9	7月15日		根 岸 映 子	若手社員にむけて（2回目）働くを考える	新入社員～若手社員	20名
10	8月4日		村 松 秀 雄	外国籍労働者との接し方	管理職、現場のリーダー	20名
11	9月9日		矢 田 晴 美	コミュニケーション研修	若手社員、中堅社員、管理職	20名
12	9月29日		秋 山 芳 和	リスクアセスメントを主体とした労働安全講座 （体験実習型）	管理者、監督者、リーダー、 労働安全事務局	20名
13	10月5日	10月6日	松 島 睦 典	職長教育（12時間講習）	職長に新登用された、登用予 定の方	20名
14	10月16日		遠 藤 通 夫	タイムマネジメント 自分らしく生きる時間管理術	仕事の効率化に悩む中堅社員	20名
15	10月20日		秋 山 芳 和	生産現場における 5 S改善研修（体験実習型）	管理者、監督者、リーダー、 研修事務局	20名
16	11月30日	1月25日	秋 山 芳 和	応用コースなぜなぜ分析セミナー （自社課題達成型）	管理者、監督者、リーダー、 I S O推進事務局、	20名
	11月30日		秋 山 芳 和	基礎コースなぜなぜ分析セミナー （自社課題達成型）	管理者、監督者、リーダー、 I S O推進事務局、	20名
17	2月3日		根 岸 映 子	若手社員にむけて（3回目） 社会人 2 年目に向けて目標づくり	新入社員～若手社員	20名

受講番号 1					若手社員にむけて（1回目） 社会人基礎・関係づくりを学ぶ				
対 象		新入社員～若手社員							
日 時		4月7日（火） 9：30～16：30							
講 師		根 岸 映 子			定 員		20名		
受 講 料		会 員		9,460円（税込）		申 込 日 締 切 日		2月16日	
		非 会 員		11,330円（税込）					
研 修 の ね ら い		社会人1年目、仕事スキルを身に付けるまえに「社内での人間関係の築き方」を学びます。 社会人として、上司・先輩・同僚とのやりとりに悩む前に、関係づくりの基本を身に付けます。 周りから愛され、信頼される社員になることを目標にします！ ※7月、2月のフォローアップ研修との同時受講（全3回）をお勧めします。							
研 修 内 容		1. 社会人としての基礎知識（ビジネスマナー、ヒューマンスキル） 2. 人生100年時代の社会人基礎力 3. 社会人と学生の違いを考える 4. 関係づくりのコミュニケーション（組織システムを知り、一員となる為に） 5. 良好な人間関係の築き方（話し方・聴き方） 6. 目標づくり							

受講番号		初めての危険予知　～安全を守る第一歩～			
2		危険を予知して事故防止・自分を守る			
対　象		新入社員			
日　時		4月24日（金） 9：30～16：30			
講　師		遠　藤　通　夫		定　員	20名
受　講　料	会　員	9,460円（税込）		申　込　日 締　切　日	2月16日
	非会　員	11,330円（税込）			
研　修　の ね　ら　い		作業前に、危険を予測して、安全行動を取れる力を身につける			
研　修　内 容		1. なぜ危険予知が重要なのか 労働災害の現状とその影響、職場の中に潜む危険について知る。 2. 危険予知の基本を学ぶ 事故の実例やイラストシートに潜む危険について、危険予知訓練の4ラウンド法に沿って、危険の見つけ方、分析のポイントを学ぶ。 3. ケーススタディ グループでイラストシートを基に、危険予知演習を行い、グループで予知した危険、防止策などを発表、コメントを行い、講師からフィードバックを受ける。 4. 労働災害の影響を考える 災害が発生した場合の影響を、まずは自分事として具体的に考える。 5. 統合・まとめ			

受講番号 3 メンタルケアのカウンセラーが教える なぜメンタル不調になるのか、対応の仕方のポイント				
対 象	人事総務、担当管理責任者			
日 時	5月13日（水） 9：30～16：30			
講 師	石 井 利 幸		定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）	申 込 日 締 切 日	3月16日
	非 会 員	11,330円（税込）		
研 修 の ね ら い	管理職が知っておかなければならないメンタルヘルスケアの基本			
研 修 内 容	1. メンタルヘルスに対する社会の現状（日本人の特性） 2. ストレスに弱い原因と幼少期の親子関係 3. 話しの聴き方のポイント（話しをさせる技術） 4. なぜうつやメンタル不調になるのか（脳の仕組み） 5. 休職中の社員へのケアの仕方（うつからの脱出） 6. 労働契約法の理解（事業主の安全配慮義務）			

受講番号					ハラスメント お互いを大切にする職場づくり ～信頼と安心の輪を広げよう～				
対 象		中堅社員							
日 時		5月22日（金）9：30～16：30							
講 師		遠 藤 通 夫				定 員		20名	
受 講 料		会 員		9,460円（税込）		申 込 日 締 切 日		3月16日	
		非 会 員		11,330円（税込）					
研 修 の ね ら い		職場でのハラスメントやいじめ・嫌がらせは、個人の心身の健康や職場全体の生産性に悪影響を及ぼすだけでなく、企業としての信頼や法的リスクにもつながります。中堅社員は、日々の業務や部下・同僚とのコミュニケーションを通じて、職場の雰囲気や安全性を大きく左右する役割を担っています。 本研修では、ハラスメントを防止するための知識とスキルを身につけるとともに、信頼と尊重に基づく健全な職場文化を構築するための具体的な行動方法を学びます。研修を通じて「自分が職場の一員として何をすべきか」を主体的に考え、実践するきっかけを得ることを目指します。							
研 修 内 容		1. 研修の目的を明確にし、参加者に意識改革を促す ハラスメント問題の現状（社会問題としての重要性） 2. ハラスメントとは何か ハラスメントの正確な理解を促進する 3. ハラスメントが職場や社員に与える影響を理解し防止策を考える 4. ケーススタディとロールプレイ 実際起こり得るハラスメントのケースに対して適切な対応を学ぶ。 5. 報告・相談体制の理解と活用 ハラスメント問題を企業内で適切に報告・相談するための仕組みを理解する。 6. 職場環境の改善と自分の役割 参加者が自分の役割を自覚し、積極的に職場改善に取り組む意識を育む。 7. まとめとフィードバック							

受講番号 5 新任管理職研修				
対 象	新任の管理職、または候補			
日 時	5月26日（火） 9：30～16：30			
講 師	矢 田 晴 美		定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）	申 込 日 締 切 日	3月16日
	非 会 員	11,330円（税込）		
研 修 の ね ら い	今までの自己業務を中心としたプレイヤーの立場から、自組織の責任者として業務を進めていくマネージャーの立場になります。そのうえでの基本と留意点を学びます。良いスタートをきるために受講をお勧めします。			
研 修 内 容	1. プレイヤーからマネージャーへの変革 2. 新任管理職の役割と人事の目的 3. マネジメントの基本と身につけるべきスキル 4. リーダーシップの診断 5. 新任先の組織状況と課題プランニング			

受講番号 6 ハラスメントを生まない職場づくりのために				
対 象	新入社員～若手社員			
日 時	6月10日（水） 9：30～16：30			
講 師	根 岸 映 子		定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）	申 込 日 締 切 日	4月15日
	非 会 員	11,330円（税込）		
研 修 の ね ら い	ハラスメントがどのように起こるのか、どんなことがハラスメントと呼ばれるのか、「ハラスメントとは」を学びましょう さらに、コミュニケーションの機能を知ること、周囲とのコミュニケーション不足により起こる問題を考え、周囲との関係づくりに大切なコミュニケーションとは何かについて学びます。			
研 修 内 容	1. ハラスメントとは 2. ハラスメントをつくらない 『関係づくりのコミュニケーション』 3. 感情コントロールに重要性を考えよう 4. ハラスメントを生まない職場づくりを、事例を通して考えよう 5. カスタマーハラスメントとは、その対策と対処 6. カウンセラーと話す 話し方・困ったときの対処・不安なこと			

受講番号				
7				
人手不足が加速する中、人が集まる会社をつくるには				
対 象	どなたでも			
日 時	6月19日（金） 9：30～16：30			
講 師	富 田 哲 弥		定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）	申 込 日 締 切 日	4月15日
	非 会 員	11,330円（税込）		
研 修 の ね ら い	人手不足が今後も加速していく中で、企業は何をすればいいのでしょうか。実際に人手不足を解消した企業の事例からそのポイント、具体的な取組についてわかりやすく解説していきます。			
研 修 内 容	1. 人手不足の背景 2. 人手不足を解消した会社の事例共有 ・ 考え方 ・ 日頃の取組 ・ 組織風土 3. 注意すべきポイント ・ 陥りがちな思考 ・ 組織風土 4. まとめ			

受講番号					新任監督者研修				
8					タイムマネジメント、リーダーシップ、コーチング				
対 象		新任監督者、中堅社員							
日 時		6月26日（金）9：30～16：30							
講 師		鈴 木 忠 壽				定 員		20名	
受 講 料		会 員		9,460円（税込）		申 込 日 締 切 日		4月15日	
		非 会 員		11,330円（税込）					
研 修 の ね ら い		新任監督者として、職場を俯瞰し、部下を効果的にまとめ、職場の成果を上げるための基本姿勢、考え方、手法を身につけることをサポートします。 新任監督者として、リーダーシップの発揮、提供価値の強化、組織変革、人材育成を行うことで、組織と自己の成長を同時に実現するための、スキルと洞察を備えた監督者としての準備を行います。							
研 修 内 容		1. 《体験学習》新しいリーダーへの手紙 2. 《体験学習》「あなたの時間管理を自己評価」 3. 《講義Ⅰ》タイムマネジメントを実践する 4. 《体験学習》職場の問題意識に強い人間になろう 5. 《講義Ⅱ》人を束ね、成果を上げる人のための「リーダーシップ、コーチング」 6. 《体験学習》「ミスをしないためのルール20」							

受講番号		若手社員にむけて（2回目） 働くを考える			
9					
対 象	新入社員～若手社員				
日 時	7月15日（水） 9：30～16：30				
講 師	根 岸 映 子			定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）		申 込 日 締 切 日	5月15日
	非 会 員	11,330円（税込）			
研 修 の ね ら い	実業務を経験し、学んだことも多いと思います。小さな変化、小さな満足を感じること、次のステップを具体的に考えることが出来ます。 これから「なぜ」「なんのために」「どのように」踏み出すことを考える中で、「働く目的」「そのためにどう学び続けるか」「何を学ぶか」を見つけ、働く楽しさをより深く感じていけるようになる研修です。 4月若手社員に向けて、2月フォローアップ研修との同時受講（全3回）をお勧めします。				
研 修 内 容	1. 振り返り(実経験の振り返りから、自分の成長を実感します) 2. 上司、同僚との関係のつくり方 アサーションなコミュニケーション 3. キャリアと自分 働く価値観とはキャリアビジョン 4. 10年ビジョン（社会の変化と自分の変化） 5. 研修振り返りと目標づくり				

受講番号		外国籍労働者との接し方			
10					
対 象	管理職、現場のリーダー				
日 時	8月4日（火） 9：30～16：30				
講 師	村 松 秀 雄			定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）		申 込 日 締 切 日	6月15日
	非 会 員	11,330円（税込）			
研 修 の ね ら い	外国籍労働者に対してのOJTの仕方及び接し方について学びます				
研 修 内 容	1. 外国籍労働者と接する際の心構え 2. 仕事を教える側の役割 3. OJTの仕方（実習） 4. 人の問題の原因について 5. お互いを知る（実習）				

受講番号		コミュニケーション研修			
11					
対 象	若手社員、中堅社員、管理職				
日 時	9月9日（水） 9：30～16：30				
講 師	矢 田 晴 美			定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）		申 込 日 締 切 日	7月15日
	非 会 員	11,330円（税込）			
研 修 の ね ら い	コミュニケーションは人間関係づくりの土台です。しかし、さまざまな理由から直接対話が苦手になっている人が増えています。ビジネスを円滑に進めるために、受講をおすすめします。				
研 内 修 容	1. コミュニケーションの目的と自己分析 2. 挨拶、ラポール、報連相の重要性 3. 話題のきっかけと対話トレーニング 4. 社内外のコミュニケーションのとり方 5. 習慣による見直しと体得				

受講番号		リスクアセスメントを主体とした労働安全講座 (体験実習型)			
対 象		管理者、監督者、リーダー、労働安全事務局			
日 時		9月29日(火) 9:30～16:30			
講 師		秋 山 芳 和		定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円(税込)		申 込 締 切 日	7月15日
	非 会 員	11,330円(税込)			
研 修 の ね ら い		労働安全の目的は、企業で働く人の安全と生命を守るという人道的理念の実現にある。災害や事故の発生は、生産や仕事の能率を阻害し、企業経営を脅かすものである。安全管理はそれらの災害や事故を防止することである。リスクアセスメントは平成18年4月労働安全衛生法改正により努力義務となりました。またK・Y・T(危険予知訓練)は、企業の労働災害防止計画にも取り上げられています。			
研 内 修 容		1. 労働安全概論 2. 講義「KYT概論」 3. 実習「KYT」 4. 講義「リスクアセスメント」 5. 実習「リスクアセスメント」 6. 講義「指差呼称」 7. 実習「指差呼称」 使用テキスト「絵本危険予知訓練早わかり」発行所：中央労働災害防止協会¥509 絵本指差呼称早わかり 発行所：中央労働災害防止協会¥630 別途料金が発生します。			

受講番号

13

職長教育（12時間講習）

対 象	職長に新登用された、登用予定の方			
日 時	1 0 月 5 日（月）・ 1 0 月 6 日（火） 9：0 0～1 6：0 0			
講 師	松 島 睦 典		定 員	2 0 名
受 講 料	会 員	1 8, 9 2 0 円（税込）	申 込 日 締 切 日	8 月 17 日
	非 会 員	2 2, 6 6 0 円（税込）		
研 修 の ね ら い	製造現場において労働者の健康と安全を確保するための安全衛生は、労働者を直接指揮監督する職長の役割が重要です。労働安全衛生法では、事業者は職長等に対して安全衛生教育（職長教育）を行うように規定されています。			
研 修 内 容	1. 作業手順の定め方、労働者の適正な配置の方法－2時間 2. 指導及び教育の方法、作業中における監督及び指示の方法－2.5時間 3. 危険性又は有害性等の調査の方法、危険性又は有害性等の調査の結果に基づき講ずる措置、設備・作業等の具体的な改善の方法－ 4 時間 4. 異常時における措置、災害発生時における措置－1.5時間 5. 作業に係る設備及び作業場所の保守管理の方法、労働災害防止についての関心の保持及び労働者の創意工夫を引き出す方法－ 2 時間 (合計12時間)			

受講番号

14

タイムマネジメント 自分らしく生きる時間管理術

対 象	仕事の効率化に悩む中堅社員			
日 時	10月16日（金）9：30～16：30			
講 師	遠 藤 通 夫		定 員	20名
受 講 料	会 員	9,460円（税込）	申 込 日 締 切 日	8月17日
	非 会 員	11,330円（税込）		
研 修 の ね ら い	時間を管理するのではなく、自分を整え、自分らしく生きるための時間の使い方を身につける。			
研 修 内 容	1. 時間の正体を知る 時間の「事実・構造」を理解し、自身が“なぜ時間に追われるのか”を客観視できるようにする。 2. 価値観の明確化と優先順位付け 「自分らしい時間」を作るための土台として、自分の価値観を言語化し、それをもとに優先順位を決められる状態にする。 3. 時間を整える3ステップ 日常で最も使いやすい時間管理の基本技術を身につけ、実際に1週間の予定を組める状態にする。 4. 実践と習慣化のコツ 計画倒れを防ぎ、続けられる仕組みとして定着させる。 5. 他者との関係性と時間 他者に振り回されない時間、頼り合える時間を手に入れる。 6. 統合・まとめ			

受講番号		生産現場における 5 S改善研修（体験実習型）			
15					
対 象	管理者、監督者、リーダー、研修事務局				
日 時	1 0 月 2 0 日（火） 9：3 0～1 6：3 0				
講 師	秋 山 芳 和			定 員	2 0 名
受 講 料	会 員	9, 4 6 0 円（税込）		申 込 日 締 切 日	8 月 1 7 日
	非 会 員	1 1, 3 3 0 円（税込）			
研 修 の ね ら い	現場力を高める「見える化」と「ムダ取り」の実践を通して 5 S 活動の目的である生産性の効率化・最適化を目指し、生産現場に発生する問題点の分析や改善のための手法及び生産効率を向上させるため現場改善の進め方の技法として 5 S 改善を基本として実習、演習を体験して 5 S 改善の進め方を学ぶ研修です。				
研 修 内 容	1. 5 S 概論 2. 5 S 活動の進め方 3. GD「各社の業務上の問題点」及び発表 4. GD- 1「机上演習」 5. 5 S 活動の運用方法「絵符付け 赤札付け」の説明 6. 現場実践実習「絵符付け、赤札付け」 7. 現場実習の発表 ※使用テキスト「トコトンやさしい 5 S の本」発行所：日刊工業新聞社 ¥1,400 + 税 実習教材費 絵符：白 + 赤 + 黄 = ¥8,505 6 名参加の場合 ¥1,500 / 1 人				

受講番号		なぜなぜ分析セミナー（自社課題達成型）									
16		応用コース（2日間）					基礎コース（1日間コース）				
対 象	管理者、監督者、リーダー、ISO推進事務局					管理者、監督者、リーダー、ISO推進事務局					
日 時	11月30日(月)・1月25日(月) 9:30~16:30					11月30日(月) 9:00~17:00					
講 師	秋 山 芳 和		定 員	20名		秋 山 芳 和		定 員	20名		
受 講 料	会 員	18,920円(税込)		申 込 締 切 日	9月15日	会 員	9,460円(税込)		申 込 締 切 日	9月15日	
	非会員	22,660円(税込)				非会員	11,330円(税込)				
研 修 の ね ら い	参加者が事例研究やグループ実習を通じてなぜなぜを繰り返し真の要因を追及する技術、原理原則に基づき3現主義にて改善する考え方、進め方を習得します。 このコース2日目はなぜなぜ分析を取り入れてQCストーリーを学習します。					参加者が事例研究やグループ実習を通じてなぜなぜを繰り返し真の要因を追及する技術、原理原則に基づき3現主義にて改善する考え方、進め方の基本を習得します。なお2日間コースを圧縮して1日にするため開始時間が9:00になります。終了は17:00					
研 修 内 容	1. 問題解決の進め方 講義「なぜなぜ分析」 2. PDCAについて GDを含む 3. 講義「QC手法」及び演習 4. 演習及び実習、各社の発表 ※使用テキスト 「なぜなぜ分析10則」日科技連出版社 ¥2,000+税 「品質管理実務テキスト 初級編」 日科技連出版社 ¥600+税					1. 問題解決の進め方 2. PDCAについて 3. 講義「なぜなぜ分析」及び演習 4. 演習及び実習 5. 総合演習「各社の発表」 ※使用テキスト 「なぜなぜ分析10則」日科技連出版社 ¥2,000+税					

※応用コース・基礎コース それぞれ研修日数が異なります。申し込みの際は申し出ください。

受講番号 17					若手社員にむけて（3回目） 社会人2年目に向けて目標づくり				
対 象		新入社員～若手社員							
日 時		2月3日（水） 9：30～16：30							
講 師		根 岸 映 子				定 員		20名	
受 講 料		会 員		9,460円（税込）		申 込 日 締 切 日		12月15日	
		非 会 員		11,330円（税込）					
研 修 の ね ら い		1年の実務（出来たこと、困ったこと、これからやりたいこと）を振り返ります。 問題のを見つけ方、解決の考え方を学ぶことで、次年度に学ぶことを見つけていきましょう。 キャリアビジョンを考え、長期・中期・短期の実行目標を考えていきます 4月若手社員に向けて、7月フォローアップ研修との同時受講（全3回）をお勧めします。							
研 修 内 容		1. 振り返り(実経験の振り返りから、自分の成長を実感します) 2. 働く意味を考える（キャリアビジョンと役割の変化） 3. 問題と解決 問題とは？ 問題のを見つけ方・解決の考え方 4. 学び方を知る 5. コミュニケーション振り返り 6. 研修振り返りと目標づくり							

企画教育研修講師プロフィール（50音順）

秋山 芳和（あきやま よしかず）	石井 利幸（いしい としゆき）
大卒後アルミ関連の会社に就職し、設計・製造・検査・営業と管理部門である、品質保証、TQC、TPM、ISOを担当。 QCサークル活動では、15年間東海支部・静岡地区の世話人、幹事を歴任。 現職時代から製造系現場改善、経営系改善、教育系TWI、RS等の指導経験を持つ。	メンタルヘルスクーを専門とする数少ない専門家。企業における従業員のメンタル不調者への個人ケア及びうつ休職中の社員への個人ケア。企業経営者及び管理責任者へのメンタルヘルス対策の重要性の研修・講演を行っている。 また社員の悩みを聴く専門家「心療カウンセラー」の育成を東海・関東地区で行っている。 社員に最低限必要な心の常識の検定として「メンタルケア検定」を監修及び講師を行っている。 一般社団法人心療対話士協会 理事長 心療対話士 心療カウンセラー&コンサルタント

遠藤 通夫（えんどう みちお）

製造業で人事・労務・組織改革・総労働時間の短縮・無災害職場の確立などに取り組んだ後、静岡労働局で総合労働相談員として労使間トラブルの解決促進を推進中。労使間における紛争で最多が「いじめ・嫌がらせ」。労使紛争の未然防止、信頼と安心の職場づくりによる生産性の向上に繋がる人事施策などを講じてきた実績は豊富。

- ・30年以上前から労働時間の切り口で働き方改革を推進、約1000人の営業社員の一人平均の年間総労働時間を当時2000時間から1800時間に削減する大きな成果を達成した。
- ・製造現場の労働災害防止に危険予知を導入し、安全職場の確立に貢献した。

- ・元中災防公認KYTインストラクター
- ・職長教育トレーナー
- ・元キャリアコンサルタント

鈴木 忠壽（すずき ただとし）

今、世界はVUCAワールド下、過去に経験したことのない新たな環境に直面している。組織成長の課題は、社員一人ひとりの「考える力」と組織的な「協働」です。

民間企業出身で、組織改革、人材育成、国家資格取得、スキル管理システムの構築 等の実績から、各社の人づくりのお手伝いをさせて頂いております。

静岡県職業能力開発協会講師
県立浜松技術専門校非常勤講師
若年者訓練コース、在職者訓練コース
厚労省ものづくりマイスター（機械系保全作業）
オフィス パワーアップ 代表

富田 哲弥（とみた てつや）

中小コンサル、大手コンサル勤務を経て独立。以降17年、ホワイト企業として我が国でも著名な企業を筆頭に、企業支援の現場に立ち続けてきました。この経験と実績が私のエッセンスです。

残念ながら人手不足は今後もますます加速していくことでしょう。企業は生き残りを賭けて自ら変わっていかなければいけません。その本質は業種を問わず共通します。ぜひ一緒に頑張って会社をより良く変えていきましょう。

保有資格：中小企業診断士、MBA
㈱リッチフィールド・ビジネスソリューション
代表取締役

根岸 映子（ねぎし えいこ）

働く心をサポート。

研修を通して、人間関係を取り巻く悪循環を解決するコミュニケーションの取り方(人を動かす原理)を伝えます。セラピストの技法から人間関係の見立て方をお伝えします。技術者からキャリアチェンジ、心理学を学び学位取得。現在はキャリア・コンサルタント(国家資格)として、個人相談(年間千人以上)、企業内研修、セミナー開催、メンタルケア、カウンセリング、教育制度の導入サポートなどを行っています。

心とキャリア両面から「働く」をサポート致します。

松島 睦典（まつしま むつのり）

輸送機製造勤務47年、その間インドネシアに11年駐在。海外7カ国でグローバルに製造現場指導と監督者教育の経験を活かし、知識だけでなく、現場活動実践型の“人づくり”を目指す。職場の安全管理とTWI手法を使い「知っている人」から「実行する人」に変え、あなたの職場の活性化をお手伝いします。

TWI-JI・JM・JRとJSトレーナー
RSTトレーナー・安全衛生管理者
技能指導員資格

村松 秀雄（むらまつ ひでお）

製造現場で生産活動のキャリアを積んだ後、その経験を活かし、人材育成などの研修講師として活躍中。

ひとりひとりの個性を存分に活かしながら良好な人間関係を構築し、成果の挙がる組織づくり支援に取り組んでいる。

㈱ミラクス 代表取締役
社会保険労務士
アクションラーニングコーチ
TWIトレーナー
RSTトレーナー

矢田 晴美（やだ はるよし）

ブライダル会社にて営業販売日本一3回という経歴を有し、その後は社員教育講師として活躍。現在までに研修実績は3,000回を超えるプロ講師。

専門は営業心理学とコミュニケーション。「また受講したくなる、すぐに役立つ楽しい参加型」の研修をモットーにツーウェイ、実務中心を特長とし、高い評価を多数得ている。

企画教育研修

申込書の送付

講座案内をご覧ください、参加したい講座にお申込みください。
各講座ごとに締切日がありますが定員になり次第募集を打ち切らせて頂きます。講習は全て先着順です。気になる講座は早めにお申込みください。

下記URLまたはQRコードの申込書にてお申し込みください。

<https://www.shivada.com/information/3572/>



開催の決定

締切日時点での状況により開催の可否が決定します。
(講座により締切日が異なりますのでご注意ください。)
申込者が少数の場合、中止する場合がありますので
予めご了承ください。

書類の送付

受講票・受講料請求書・開催場所の地図をご送付いたします。
(会場は、静岡県立工科短期大学校を予定しております。)
受講内容によっては事前課題をお願いする場合がありますので
予めご了承ください。
受講者名や請求内容等、書類の確認をお願いいたします。
ご不明な点は協会までお問い合わせください。

受講料のお支払い

受講料は請求書記載の支払期日までに指定口座へお振込ください。
請求書記載の支払い期日までに支払いの確認ができない場合は
受講できませんので予めご了承ください。
また、振込手数料は申込者様にてご負担ください。

※返金につきましては、1週間前までにご連絡をいただいた場合、
受講料を返金致します。ただし、振込手数料は差し引かせていた
だきます。

※受講番号12、15、16は別途書籍購入が必要です。研修当日に持
参ください。

開催日

受講票、当日指定があったものを必ずご持参ください。
会場には時間厳守にてお願い致します。公共交通機関の乱れ等により
遅れる場合は指定連絡先にお電話ください。

修了

受講者には「修了証書」を交付いたします。
(講習の最後に本人へ手渡しします。)

～ 企画研修のよくある質問 ～

Q 1. 受講料を振込しましたが、急な出張で受講できなくなりました。
受講料はどうなりますか？

A 1. 開催日の1週間前までにご連絡をいただいた場合、受講料は返金
致します。ただし、振込手数料は差し引かせていただきます。

Q 2. 協会の都合により開催中止となった場合の受講料はどうなりますか？

A 2. 当協会の都合により開催できなかった場合の受講料は、振込手
数料協会負担によりご返金いたします。ご安心ください。

Q 3. 受講した研修がとてもよかったので、ぜひ社員にも受講させたい
と考えています。

もう一度同じ研修をしてもらうことはできますか？

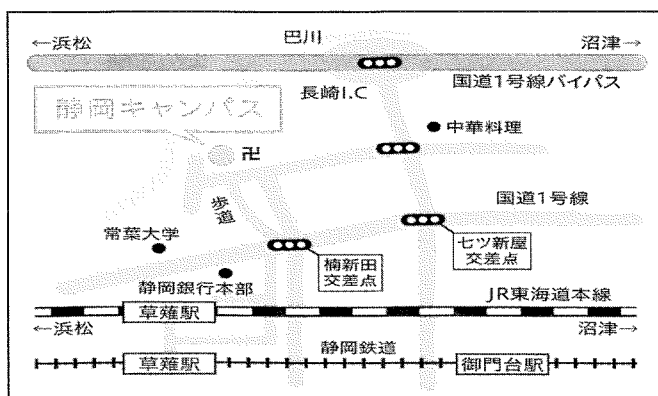
A 3. オーダーメイド教育研修をお勧めいたします。

ご希望の内容・場所・日程などご要望にお応えします。

Q 4. 講習会場はどこですか？

A 4. 会場は受講票に記載いたします。

静岡県立工科短期大学校静岡キャンパス（静岡市清水区楠160）
を予定しております。



交通

JR東海道本線／「草薙駅」から徒歩12分

静岡鉄道／「草薙駅」から徒歩16分

オーダーメイド教育研修

御社のご要望に応じたオーダーメイド型の研修を行っております。

- 企画研修では日程が合わない。
- 人数が多すぎて企画研修では収まらない。
- 自社の実情や企業理念、目的に合った研修を実施したい。
- 自社では講師が不足しているため、研修ができない。

このようなご要望にお応えします！！ 企画研修ではできなかった、御社に合った研修を実現いたします。

<留意点及び申込みから研修実施までの流れ>

- ① 会場の確保、会場備品、(プロジェクター等)、市販の書籍等(TWI資料)は、貴社等で準備をお願いします。なお、これにかかる経費についても貴社等でご負担ください。
- ② 講師との直接契約は一切できません。

ご相談対応

電話又はFAX、メール（オーダーメイド教育研修実施申込書）にて、ご連絡ください。

<https://www.shivada.com/information/3577/>



実施内容のご提案

講師と直接打合せいただき、一緒に研修内容を作成して行きます。訪問費用は無料です。

実施内容、受講料の確認

実施内容が決まったら、改めて「オーダーメイド教育研修実施申込書」と「受講者名簿」を当協会へ送付してください。お見積書を作成いたします。

<https://www.shivada.com/information/3577/>



教育研修の実施

事前に研修資料（ない場合もあります）、を送付いたします。

請求書、修了証書の送付

講師が貴社にて設定していただいた会場に出向き、教育研修を実施します。

受講料の入金

研修終了後に請求書、修了証書を貴社等に送付致します。受講料をお振り込みください。

振込手数料は貴社等の負担となります。

オーダーメイド教育研修の実績と受講料のご案内

・新入社員研修	・プレゼンテーション指導研修
・管理職に向け法的知識研修	・傾聴力、対話力UP研修
・職場のハラスメント(カスハラ)対策講座	・次世代リーダー養成研修
・管理職による部下に対する話の聴き方 ・悩みの聴き方研修	・ビジネスコミュニケーション研修
・職場におけるストレス対策・うつ対策研修	・タイムマネジメント力研修
・チームワーク育成研修	・危険予知能力向上でゼロ災害職場確立研修
・人手不足時代の人材育成研修	・なぜなぜ分析による問題解決研修
※他、多数実績があります。上記は一例です。	

受講料＜※参考＞		
受講時間	会員価格（税別）	非会員価格（税別）
3 時間まで	¥43,000	¥51,600
4 時間まで	¥53,500	¥64,200
5 時間まで	¥64,000	¥76,800
8 時間まで	¥74,500	¥89,400

※受講者10名の場合の受講料を掲載しています。

※受講者人数によって受講料が変わります。

※上記の金額に別途講師の旅費が加算されます



お問い合わせ・申込先

〒424-0881

静岡市清水区楠160

静岡県職業能力開発協会

TEL 054-345-9377

FAX 054-345-2397

E-mail shizuoka@shivada.com

